

# 海老名市教育委員会

(令和5年 9月 定例会議事日程)

日時 令和5年9月27日(水)

午後3時00分

場所 えびなこどもセンター 301会議室

## 【報告事項】

日程第 1 報告第 30 号 令和5年度海老名市教育委員会非常勤特別職の委嘱について

日程第 2 報告第 31 号 工事請負契約の変更契約締結に関する意見の申出について

日程第 3 報告第 32 号 第5回中学校給食実施検討会の開催結果について

日程第 4 報告第 33 号 新たな部活動の在り方検討委員会の中間報告について

# 海老名市教育委員会

## 令和5年度 9月定例会



### 【教育長報告】

#### 1 主な事業報告

- 7月21日（金） 教育委員会7月定例会  
22日（土） 「ひきこもりの理解と支援」講演会  
保護者面談  
23日（日） 不登校中学生のための進路相談会  
24日（月） 市主催音楽指導実技研修あいさつ  
夏休み宿題支援ボランティア視察  
大和税務署長着任あいさつ  
犯罪ゼロ週間出陣式  
25日（火） 新発田防災キャンプ出発見送り  
市主催研修「性の多様性」あいさつ  
サマーレビュー部内ヒアリング  
最高経営会議  
7月臨時校長会議  
26日（水） 県央地区小中学校教育課程研究会①  
須坂市副市長あいさつ  
27日（木） 県央地区小中学校教育課程研究会②  
市長定例記者会見  
県インクルーシブ教育推進課との打合せ  
28日（金） 市主催ミドルリーダー研修あいさつ  
学校事務調査（杉本小）  
29日（土） びなるーむ同窓会
- 8月 1日（火） えびなっ子しあわせ懇談会  
白石市小学生海老名小学校での交流会  
鈴虫贈呈式（つちのこ保育園）  
栄養教諭・栄養士との懇談会  
2日（水） 中央農高生徒との懇談会



- 小学校連合運動会担当校長との面談  
市主催研修あいさつ
- 3日(木) 白石市交流小学生出発見送り  
太田市派遣中学生女子バスケットボールチーム激励会  
勾玉・ミニ瓦レプリカづくり教室  
セラピー犬ふれあい教室代表者あいさつ
- 4日(金) 社会教育委員会議  
県教職員人材確保育成推進協議会(オンライン)  
国分寺台中央商店街夏祭り  
南部ライフスタディサポート事業視察
- 5日(土) 海老名市戦没者追悼式
- 6日(日) 不登校支援団体「学びのビュッフェ」視察
- 7日(月) 座間市長・教育長今泉小増築棟視察  
台風情報連絡会
- 8日(火) 県市町村教育長会連合会幹事会  
総合教育会議協議事項打合せ  
教育支援課指導係事務担当との面談
- 9日(水) 中学校生徒支援事業報告
- 10日(木) 教育課題研究会  
台風7号情報連絡会  
保護者面談
- 16日(水) 最高経営会議
- 17日(木) 学び支援課事業打合せ
- 18日(金) 太田市スポーツ交流大会(～19日)  
・中学生女子バスケットボール選抜チーム参加
- 21日(月) 小学校児童支援案件報告  
学警連県央方面会議
- 22日(火) ひびきあう教育研究発表大会  
NPO法人キャップ凸凹代表者面会
- 23日(水) 校長連絡会  
市主催研修あいさつ
- 24日(木) 須坂市訪問(親子森林キャンプ視察)
- 25日(金) 県特別支援学校知的障害教育研究会  
県インクルーシブ教育推進課との打合せ  
初任者研修デイキャンプ①
- 26日(土) 総合教育会議(県立中央農業高等学校)



- 扇町おもいでまつり
- 27日(日) 海老名中吹奏楽部東関東大会激励
- 28日(月) 第二学期始業式  
朝のあいさつ運動(有鹿小・海西中)
- 29日(火) 市議会第3回定例会本会議(開会)  
初任者研修デイキャンプ②  
通学路安全対策委員会
- 30日(水) 議会代表質疑部内ヒアリング  
幼保小合同研修会(架け橋プログラム)  
小学校連合運動会実行委員会
- 31日(木) 議会代表質疑市長ヒアリング  
台風情報連絡会
- 9月 1日(金) 9月校長会議  
指導主事学状結果基礎資料報告
- 2日(土) 海老名高校文化祭  
市P連本部役員交流会  
元学校医友利先生ご逝去市長追贈同席
- 3日(日) 中新田かかしまつり審査会  
避難所運営訓練視察(門沢橋小・上星小)
- 4日(月) 大雨対応職員早朝出勤(対応なし)  
市議会第3回定例会本会議(代表質疑)  
感染症流行に係る保護者メールの配信
- 5日(火) 議会一般質問部内ヒアリング  
柏ヶ谷小学校外壁工事に係る雨漏りの報告
- 6日(水) 台風13号情報連絡会  
議会一般質問市長ヒアリング  
海老名市児童画作品展実行委員会
- 7日(木) 台風13号情報連絡会(杉本小修学旅行延期)  
教育課題研究会  
教育委員会9月臨時会  
9月教頭会議
- 8日(金) 台風13号対応(通常登校・一斉下校)  
職員による登下校時パトロール  
不登校状況調査シート確認作業①
- 9日(土) 薬物乱用防止街頭キャンペーン



- SC相模原15周年記念ドリームマッチ視察
- 11日(月) 管理職人事交流面接①
- 12日(火) 初任者授業参観(有馬小)  
管理職人事交流面接②
- 13日(水) 綾瀬市教育委員会訪問  
・教育委員会連合会会長市に係る協議
- 14日(木) 市議会第3回定例会本会議(一般質問)①
- 15日(金) 市議会第3回定例会本会議(一般質問)②  
臨時最高経営会議  
海西中生徒市長表敬訪問(ホクシングジュニア優勝)
- 17日(日) 中学生みらい議会(海老名青年会議所事業)  
中新田かかしまつり表彰式  
海老名中学区青健連オアシスポスター審査会
- 19日(火) 市議会第3回定例会本会議(一般質問)③
- 20日(水) 初任者授業参観(門沢橋小)  
不登校状況調査シート確認作業②  
校長会予算要望
- 21日(木) 初任者授業参観(今泉小)  
学校ICT活用推進委員会
- 22日(金) 予算決算常任委員会文教社会分科会  
えびなの教育編集会議  
不登校支援団体「ぼちぼち」秋まつり
- 23日(土) 楠の木学園派遣教員面談
- 25日(月) 不登校状況調査シート確認作業③
- 26日(火) 社会教育委員会議  
十五夜豆腐贈呈セレモニー(中新田小)  
指導主事学状「考察資料」説明会
- 27日(水) 教育委員会9月定例会  
教育課題研究会  
広報えびな題字選定



2 「中学生みらい議会」が開催されました。

9月17日、市議会第3回定例会の会期中に、「中学生みらい議会」が、開催されました。

海老名青年会議所の事業ですが、初めてということもあり、その準備がうまく進まず、結果的には、中込部長と麻生専任参事が、市側の窓口となって、何とか、開催できたというところです。

当日は、中学生が10名、議員として、議場で質問をして、市長と私と担当の部次長が、それに答弁するという形式で行われました。

残念なことに、2名は欠席でしたが、質問が読み上げられ、市長が答弁しました。

質問については、中学生の視点から、次のようなものでした。

- 子どものボランティア活動の活性化について
- 災害時に出産可能な病院について（増やしてほしい）
- 子供がのびのび遊べて、気楽に過ごせる海老名市へ
  - ・自転車通学をしたい
  - ・ボール遊びができる公園を作してほしい
  - ・「子どもの声BOX」を作してほしい
- 座間市と海老名市の違いについて
  - ・海老名市の水道水について
  - ・海老名駅周辺の今後の開発について
- 夏場の体育館について（エアコンを設置してほしい）
- 姉妹都市について
  - ・トライアングル姉妹都市に関する情報がほしい
  - ・トライアングル教育交流の成果と今後について
- AIの規制について（AIの活用と規制についての今後の考え）
- 学校に対する要望
  - ・何らかの理由で学校に行けない子のサポートを充実させてほしい
  - ・女性教師やフレンドリーな教師の増員をお願いしたい
  - ・おしゃれ（メイクや髪、爪等）が可能なら面白い
  - ・登校時間を自由化したり、持ち物の規制を緩くしたりできないか
  - ・クラスや席も自由にできないか
  - ・単位制にする等、出席する授業を自ら選びたい



- ごみ問題解決について
  - ・生ごみ処理機の環境負荷について
  - ・ごみの分別とリサイクルの実情について
- 100%再生可能エネルギー電力についての要望(海老名市の行政機関、小中学校を100%再生可能エネルギー電力会社に変更してほしい)

中学生議員たちは、議場で、部次長たちがずらっと席に着いた雰囲気  
に緊張の様子でしたが、しっかり登壇して質問を読み上げ、答弁に対応  
し、再質問する中学生議員もいました。

やはり、こどもたちは、環境を整え、支援すれば、想像以上の力を発  
揮すると、あらためて、感じたところです。

当日は、数名の議員の方々が傍聴していましたが、折しも、一般質問  
期間中であり、私としては、あれこれ思わざるを得なかったところです。

そして、質問という形式ですが、中学生議員には、自分の意見をしっ  
かりと述べたうえで、質問できればと思ったところです。

また、青年会議所が募集して中学生議員を集めるのに苦戦したという  
こともあります。海老名市の中学生のほんのひと握りのこどもたちの  
場であり、3,373名、ひとりひとりの思いや考えを聞いてみたいと思っ  
たところです。

将来を担うこどもたちのために、大人たちは、知恵を出し合ってより  
よい社会を作る姿を子どもたちに見せなければなりません。

議会も、教育委員会も、そのような意味で、がんばらねばと意を新た  
にしたところです。

みなさん、今後とも、よろしく願いいたします。

以上です。

※別紙資料 教職員への便り

令和5年度「いがすたいがすた」第3号 第4号 第5号







# いがすた いがすた

教育長だより 第3号

2023.6.30 伊藤 文康

今日で6月が終わりです。みなさん、今月も、お疲れさまでした。  
ありがとうございました。

みなさんは、第一学期のまとめの時期ということで、相変らずの多忙な日々を過ごしていることでしょう。

このところの暑さ、蒸し暑さが、体に堪えていることでしょう。

そして、疲れていることでしょう。うまく時間を都合して、体を休めながら、ここを乗り越えてほしいものです。無理な場合は、仲間に相談して、自分の健康を最優先してほしいものです。

私は、明日、中学校の運動部活動の市内大会を応援に行こうと思っています。楽しみにしているところです。すべての中学生ということではありませんが、自分で選択して、部活動に参加して、その成果の場面である試合にのぞむ子どもたちの姿を、それを支える顧問のみなさんの姿を見させていただいて、その姿を応援したいと思うのです。

子どもたちのために、運営に携わる多くの教職員のみなさんには、暑い中ですので、体調管理には充分にご留意いただき、よろしく申し上げます。

それでは、みなさん、夏休みまで、残り20日間あまりとなります。明日からの7月の学級経営、学校運営、もうひとふんばり、よろしく申し上げます。

## 『負けること』

私は、小学校の教員でしたが、ありがたいことに、教職の最後の2年半を中学校で勤務することができました。

そして、中学校3年生の部活動の最後の夏の大会・コンクールをできるだけ多く応援に行きました。私は、その時期、感動の渦の中に身を置くことができ、目を潤ませていました。

それは、プライスレスな貴重な時間でした。

特に、子どもたちはもちろん勝つことをめざして、2年と数ヶ月練習を重ね試合にのぞむのですが、酷なことに、半分ずつ負けていくのです。

あの夏、睦合東中、有馬中女子ソフトボール部の子どもたちが、日に焼けた顔、目にいっぱい涙を浮かべながら「ありがとうございました。」と大きな声を揃えて、頭をさげました。私は、「負けること」の価値を、その姿から教えられたような気がしました。そして、あの時の映像が、今でも鮮明に記憶の中にあるのです。すべての子どもたちを讃えたいものです。





# いがすた いがすた



教育長だより 第4号

2023.7.19 伊藤 文康

いよいよ、明日が、第一学期の終業式となります。

夏休みを迎えることもたちに、話すこと・伝えること・渡すものの準備はできているでしょうか。

令和5年度新学期・第一学期、4月から4か月、みなさん、本当に、お疲れさまでした。そして、子どもたちひとりひとりの成長のために、ありがとうございます。

中学校で部活動を担当しているみなさんには、夏休み期間中も子どもたちへの対応、ありがたく思います。それでも、少しでも休んでほしいと思いますので、無理をしないようにしてください。

今年も学校の閉庁期間を県内で一番長い期間設定しました。もちろん、休むことを強制するものではありませんが、第一学期の疲れを癒してください。心と体を休めてください。できれば、楽しい時間を過ごして、心をリフレッシュしてください。

私は、お盆の3日間、夏休みです。いつものように、お墓参りのために、故郷の宮城県南三陸町に帰省します。

子どもの頃、夏休みには毎日海水浴をした、三陸の海に会いに行きます。

故郷の風景と海を見て、心を平らにしていきたいと思っています。

みなさんも、ひとりひとりステキな夏休みを過ごしてください。

『つうしんぼ』(文科省は、「通知表」「通信簿」と表記)

子どもたちにとって、楽しみな夏休みを迎える前の大きな難関が、「つうしんぼ」です。

3学期制の海老名では、その学期の学習の状況や生活の様子を保護者に伝えるものとして、終業式の日、「つうしんぼ」が子どもたちに渡されます。渡された後の子どもたちひとりひとりの悲喜こもごもの様子が、目に浮かぶようです。でも、「つうしんぼ」の結果がどうであれ、子どもたちには等しく夏休みがやってきます。

私が、「つうしんぼ」を含めた評価で、一番大事だと思っていることは、その子どもが、次への意欲をもてるかどうかということです。

みなさんは、第一学期の自分の教員としての評価をどのように自己評価するのでしょうか。私としては、その結はどうであれ、みなさんにも等しく夏休みはやってきます。できれば、自分の評価が、次への、第二学期の意欲につながってほしいと思うところです。じゃ、また。



# いがすた いがすた

教育長だより 第5号

2023.8.25 伊藤 文康

来週月曜日から、こどもたちが学校に戻ってきます。

第二学期が始業します。

みなさんの夏休みはいかがだったでしょうか。

心と体を休めることができたでしょうか。

美しい風景を眺めることができたでしょうか。

そして、月曜日、こどもたちを迎える準備はできているでしょうか。

多くのこどもたちが、少し成長して、日焼けした顔で学校に戻ってきますが、どうも、夏休み明けに、学校に行くことを選択しないこどもが増えるようです。

みなさんご自身もそうでしょうが、はじめは、ひとりひとりのこどもの様子を注意深く見守ってほしいものです。

なんか、また、学校の日常がはじまるとすると、楽しみでもありますが、足が遠のいてしまうこともあることでしょう。

ひとりひとりの不安や心配事に、気を配ってほしいものです。

それでは、みなさん、第二学期もよろしくお願いします。



## 『志津川の手』

私の夏休みは、例年、お盆の3日間、故郷、宮城県南三陸町志津川に帰って、お墓参りをすることです。

震災で、実家が流されましたが、なんとか避難したひとり暮らしの母と、今はいっしょに暮らしていますので、母を連れて、お墓参りに行くのです。

そして、私の一番の楽しみは、こどもの頃に過ごした「志津川の手」に会いに行くことです。

「われは海の子」でした。夏休みは、毎日、家から50メートルほどの海水浴場で、午前中泳いで、昼寝して、午後も海の中にいました。

だから、私は、故郷の風景、故郷の海に会いに行くのが、うれしくてたまらないのです。

震災で、町の景色は一変しましたが、湾の中の島々や遠くの景色は、俺の裏に焼きついているこどもの頃のものと同じなのです。

「志津川の手」を見ていると、不思議と、心が安らかになります。優しいものに包まれているように気がします。よい夏休みでした。

みなさんの夏休みは、どうだったでしょうか。

できれば、目の前に戻ってこどもたちに話してほしいものです。



報告第30号

令和5年度海老名市教育委員会非常勤特別職の委嘱について

令和5年度海老名市教育委員会非常勤特別職の委嘱について、海老名市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則（昭和49年教委規則第2号）第3条第1項の規定により臨時に代理し委嘱したので、同条第2項の規定により報告する。

令和5年9月27日提出

海老名市教育委員会  
教育長 伊藤文康

報告理由

辞職に伴い、新たに非常勤特別職を委嘱したため

## 令和5年度海老名市教育委員会非常勤特別職（学校医：内科医）の 委嘱について

### 1 概要

海老名市医師会より学校医（内科医）の変更の申出があり、後任者の新規委嘱を行ったため、報告する。

### 2 学校医（内科医）について

学校における健康診断、健康相談、保健指導等に従事する。

### 3 委嘱期間

令和5年9月1日から

### 4 委嘱する者

氏名	委嘱等内容	担当校
しのはら 篠原 美絵	新規	有馬中学校（令和3年4月1日～） 海西中学校（令和5年9月1日～）

### 5 名簿

別紙のとおり

# 令和5年度

## 学校医・学校歯科医・学校薬剤師・医療機関名簿

海老名市教育委員会 就学支援課

令和5年9月1日時点

網掛け部分は、新規委嘱者

学校名	区分	氏名	医療機関名	委嘱年月日	担当校委嘱年数	
海老名小学校	内科	西野 善泉	えびなキッズクリニック	H23.4.1	12	年 5 月
		村藤 大樹	海老名こども診療所	H29.4.1	6	年 5 月
	歯科	林 洋紀	林歯科医院	H13.4.1	22	年 5 月
		大谷 武	たんぼぼ歯科医院	H25.4.1	10	年 5 月
	薬剤師	若林 豊子	ひまわり薬局	H19.4.1	16	年 5 月
柏ヶ谷小学校	内科	細田 裕子	えびなガーデンキッズクリニック	R4.12.1	0	年 9 月
	歯科	西山 幹夫	西山歯科医院	S59.4.1	39	年 5 月
		盛田 健司	もりた歯科医院	H17.4.1	18	年 5 月
	薬剤師	山名 佳見	ヤマナ薬局	H9.4.1	26	年 5 月
有鹿小学校	内科	村藤 大樹	海老名こども診療所	H28.7.1	7	年 2 月
	歯科	島崎 敏樹	島崎歯科医院	H17.4.1	18	年 5 月
		村山 正史	海老名むらやま歯科	R2.4.1	3	年 5 月
薬剤師	石田 達也	あおば薬局海老名本郷店	H28.4.1	7	年 5 月	
有馬小学校	内科	横田 和彦	腎健クリニック	H24.4.1	11	年 5 月
	歯科	田辺 丈二	田辺歯科医院	H17.4.1	18	年 5 月
		工藤 雅範	海老名歯科口腔外科クリニック	R3.4.1	2	年 5 月
	薬剤師	相原 典子	(勤務薬局なし)	S54.4.1	44	年 5 月
大谷小学校	内科	西野 善泉	えびなキッズクリニック	R2.4.1	3	年 5 月
	歯科	片岡 誠	かたおか歯科クリニック	H19.8.1	16	年 1 月
		大澤 輝久	大沢歯科医院	R5.4.1	0	年 5 月
	薬剤師	田所 真帆	あい薬局海老名店	H29.4.1	6	年 5 月
上星小学校	内科	野澤 直史	やよいクリニック	H22.4.1	13	年 5 月
	歯科	山川 晃司	チェリー歯科医院	S60.4.1	38	年 5 月
		大野 宏	おおの歯科医院	H17.4.1	18	年 5 月
	薬剤師	宇都宮 毅紀	ひとみ薬局海老名店	R3.4.1	2	年 5 月
中新田小学校	内科	大島 充一	大島クリニック	H10.4.1	25	年 5 月
	歯科	鎌田 洋一	K'sデンタルクリニック	R4.4.1	1	年 5 月
		添原 隆史	アイリス歯科クリニック	H31.4.1	4	年 5 月
	薬剤師	石坂 美幸	石坂整形外科クリニック	H20.4.1	15	年 5 月

## 学校医・学校歯科医・学校薬剤師・医療機関名簿

学校名	区分	氏名	医療機関名	委嘱年月日	担当校委嘱年数	
門沢橋小学校	内科	野村 雅寛	こっこどもクリニック	H28.4.1	7	年 5 月
	歯科	野間 俊行	ひまわり歯科	H17.4.1	18	年 5 月
		阿部 祐幸	さがみ野駅前歯科クリニック	R5.4.1	0	年 5 月
	薬剤師	比田 真佐子	東柏ヶ谷薬局	H20.4.1	15	年 5 月
東柏ヶ谷小学校	内科	森 博之	もり整形外科・眼科	H14.4.1	21	年 5 月
	歯科	横江 亮	しゃげ駅前歯科	R3.4.1	2	年 5 月
		後藤 大作	オレンジ歯科	R4.4.1	1	年 5 月
	薬剤師	佐藤 智恵子	東柏ヶ谷薬局	H25.4.1	10	年 5 月
社家小学校	内科	横田 和彦	腎健クリニック	H24.4.1	11	年 5 月
	歯科	千葉 容太	ユーカリ歯科医院	H17.4.1	18	年 5 月
		石井 聡	石井歯科医院	H17.4.1	18	年 5 月
	薬剤師	青木 茂昌	ドラッグくすり箱	H8.4.1	27	年 5 月
杉久保小学校	内科	野澤 富一	のざわ小児科内科医院	H13.4.1	22	年 5 月
	歯科	菱沼 康一	ライオン歯科(R1.5.22確認)	H17.4.1	18	年 5 月
		鈴木 美奈子	鈴木歯科医院	H28.4.1	7	年 5 月
	薬剤師	熊谷 美和	野崎調剤薬局	R5.4.1	0	年 5 月
今泉小学校	内科	山下 愛茜	えびなファミリークリニック ソラーレ	R4.4.1	1	年 5 月
		真部 哲治	まなべ小児科クリニック	R5.4.1	0	年 5 月
	歯科	前谷 久	前谷歯科医院	H1.4.1	34	年 5 月
		吉原 正剛	Dental Clinic らいふ	H31.4.1	4	年 5 月
	薬剤師	森田 肇	クリエイトかしわ台駅前店	R4.4.1	1	年 5 月
杉本小学校	内科	真部 哲治	まなべ小児科クリニック	R5.4.1	0	年 5 月
	歯科	伊藤 真理湖	歯科伊藤医院	H17.4.1	18	年 5 月
		中村 盛幸	さくら歯科	H30.4.1	5	年 5 月
	薬剤師	田端 康	(勤務薬局なし)	H24.4.1	11	年 5 月



## 学校医・学校歯科医・学校薬剤師・医療機関名簿

学校名	区分	氏名	医療機関名	委嘱年月日	担当校委嘱年数	
海老名中学校	内科	山田 博之	海老名中央医院	R2.7.1	3	年 2 月
	歯科	鈴木 仙一	ライオンインプラントセンター	H13.9.1	22	年 0 月
		町田 清鳳	まちだ歯科医院	H17.4.1	18	年 5 月
	薬剤師	坂之上 和稔	アイン薬局	H30.4.1	5	年 5 月
有馬中学校	内科	篠原 美絵	さつき町診療所	R3.4.1	2	年 5 月
	歯科	坂上 雅史	マーブル歯科	H17.4.1	18	年 5 月
		原 房宏	原歯科医院	H17.4.1	18	年 5 月
	薬剤師	武田 洋貴	なの花薬局海老名扇町店	R3.4.1	2	年 5 月
海西中学校	内科	篠原 美絵	さつき町診療所	R5.9.1	0	年
	歯科	札川 秀忠	さつかわ歯科医院	H17.4.1	18	年 5 月
		石井 良昌	海老名総合病院歯科・ 口腔外科	H20.4.1	15	年 5 月
	薬剤師	篠崎 ひろみ	篠崎薬局	H26.4.1	9	年 5 月
柏ヶ谷中学校	内科	大山 泰弘	海老名西口こころの診療所	H28.5.1	7	年 4 月
	歯科	山名 裕見	山名歯科医院	S63.4.1	35	年 5 月
		和田 信吾	和田歯科診療室	H30.4.1	5	年 5 月
	薬剤師	坂本 樹里	なの花薬局さがみ野店	H29.4.1	6	年 5 月
大谷中学校	内科	中江 陽一郎	なかえこどもクリニック	H23.4.1	12	年 5 月
	歯科	田村 俊明	アップル歯科クリニック	R4.4.1	1	年 5 月
		国分 真	国分歯科クリニック	H17.4.1	18	年 5 月
	薬剤師	池浦 亨枝	なの花薬局海老名扇町店	H29.4.1	6	年 5 月
今泉中学校	内科	山下 愛茜	えびなファミリークリニック ソラーレ	R4.4.1	1	年 5 月
	歯科	石渡 靖夫	いしわた矯正歯科医院	H17.4.1	18	年 5 月
		梅田 晃次	ライオン歯科	R3.4.1	2	年 5 月
	薬剤師	小林 弘忠	ガーデン薬局	H23.4.1	12	年 5 月

区 分	氏 名	医療機関名	委嘱年月日	通算委嘱年数	
海老名市立学校	眼科校医	小川 泰典	小川眼科	H29.4.1	6 年 5 月
海老名市立学校	眼科校医	三谷 貴一郎	みにに眼科クリニック	H25.4.1	10 年 5 月
海老名市立学校	眼科校医	松島 新吾	松島眼科クリニック	H10.4.1	25 年 5 月
海老名市立学校	眼科校医	本間 啓藏	本間眼科	H21.4.1	14 年 5 月
海老名市立学校	眼科校医	家久 啓吾	かくらい眼科	R3.4.1	2 年 5 月
海老名市立学校	耳鼻咽喉科校医	朴 茂男	さがみ野耳鼻咽喉科	H5.4.1	30 年 5 月
海老名市立学校	耳鼻咽喉科校医	田村 嘉之	海老名耳鼻咽喉科クリニック	H20.4.1	15 年 5 月
海老名市立学校	耳鼻咽喉科校医	新川 真那実	新川さがみ野クリニック	R4.4.1	1 年 5 月
海老名市立学校	耳鼻咽喉科校医	井戸 光次朗	海老名こじろう耳鼻咽喉科	R3.4.1	2 年 5 月

## 報告第31号

### 工事請負契約の変更契約締結に関する意見の申出について

工事請負契約の変更契約締結に関する意見の申出について、海老名市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則（昭和49年教委規則第2号）第3条第1項の規定により臨時に代理し申出したので、同条第2項の規定により報告する。

令和5年9月27日提出

海老名市教育委員会  
教育長 伊藤文康

### 報告理由

工事請負契約の変更契約締結に関する意見の申出を行ったため

## 工事請負契約の変更契約締結に関する意見の申出について

### 1 概要

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、海老名市長から意見を求められたため、異論なしとして申出を行った。

### 2 教育長の臨時代理

9月15日付けで市長から意見を求められたが、本議案は9月29日に閉会となる、令和5年第3回海老名市議会定例会に上程する予定であり、その対応に急施を要したことから、海老名市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則第3条第1項の規定に基づき、教育長が臨時に代理し、申出を行った。

### 3 意見を求められた議会の議決を経るべき案件

工事請負契約の変更について（海老名市立柏ヶ谷中学校校舎外装改修工事）

### 4 海老名市長からの意見照会文

別紙のとおり

### 5 教育委員会からの申出文書

別紙のとおり

### 6 根拠法令（抜粋）

#### ○地方教育行政の組織及び運営に関する法律

第29条 地方公共団体の長は、歳入歳出予算のうち教育に関する事務に係る部分その他特に教育に関する事務について定める議会の議決を経るべき事件の議案を作成する場合には、教育委員会の意見をきかなければならない。

## 柏ヶ谷中学校校舎外装改修工事の変更契約について

施工数量調査の結果による外壁補修箇所の変更及び労務単価の変更などによる経費の増額により、議会の議決を受けたうえで変更契約を締結します。

### 1 工事件名

海老名市立柏ヶ谷中学校校舎外装改修工事

### 2 工事期間

令和5年3月29日から令和6年1月9日まで

### 3 予算現額

199,000,000円

### 4 契約金額

変更前： 171,600,000円（税込み）

変更： 188,180,300円（税込み）

差額： 16,580,300円（9.66%）増

### 5 契約者

（株）NB建設 代表取締役 山菅 正人

### 6 スケジュール

令和5年9月29日 令和5年第3回海老名市議会定例会 上程

海文発 第8号  
令和5年9月15日

海老名市教育委員会 殿



海老名市長 内野



工事請負契約の変更契約締結に関し意見を求めることについて

このことについて、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、別添、工事請負契約の変更契約締結に関し、貴教育委員会の意見を求める。

事務担当 文書法制課 北 内線723

## 議案第 49 号

工事請負契約の変更について（海老名市立柏ヶ谷中学校校舎外装改修工事）

海老名市立柏ヶ谷中学校校舎外装改修工事について、下記のとおり変更契約を締結するため、海老名市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（昭和 39 年条例第 13 号）第 2 条の規定により、議会の議決を求める。

令和 5 年 9 月 29 日提出

海老名市長 内 野 優

### 記

- 1 契約の目的 海老名市立柏ヶ谷中学校校舎外装改修工事
- 2 契約の方法 条件付一般競争入札による契約（原契約）
- 3 契約金額 「171,600,000円」を  
「188,180,300円」に変更する。
- 4 契約の相手方 神奈川県横浜市神奈川区栄町5番地1  
株式会社NB建設  
代表取締役 山菅 正人

### 提案理由

議会の議決を得た上、工事請負契約を変更したいため



## 参考資料

工事請負契約の変更について（海老名市立柏ヶ谷中学校校舎外装改修工事）

- 1 工事件名 海老名市立柏ヶ谷中学校校舎外装改修工事
- 2 工事場所 海老名柏ヶ谷 8 8 4 番地
- 3 契約期間 令和 5 年 3 月 2 9 日から令和 6 年 1 月 9 日まで
- 4 設計金額 当初： 218,570,000円（税込み）  
変更： 239,690,000円（税込み）  
差額： 21,120,000円（9.66%）増
- 5 契約金額 当初： 171,600,000円（税込み）  
変更： 188,180,300円（税込み）  
差額： 16,580,300円（9.66%）増
- 6 変更理由

工事発注段階では把握できなかった外壁の補修を必要とする箇所が施工数量調査の結果、新たに判明したため、施工数量が増加したこと及び令和 5 年 3 月に特例措置に基づく労務単価が変更されたため、旧単価を適用して積算を実施した本契約の受注者から変更の協議があげられたことから、追加工事費及び新たな単価での積算により経費が増額し、当初の契約金額では工事の施工ができないため

海教総収第 354 号  
令和 5 年 9 月 22 日

海老名市長 内 野 優 殿

海老名市教育委員会



工事請負契約の変更契約締結に関する意見の申出について

このことについて、工事請負契約の変更契約締結に関し、異論はありません。

事務担当 教育総務課 郷原 内線 84610

報告第32号

第5回中学校給食実施検討会の開催結果について

第5回中学校給食実施検討会の開催結果について、海老名市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則（昭和49年教委規則第2号）第4条の規定により報告する。

令和5年9月27日提出

海老名市教育委員会  
教育長 伊藤文康

報告理由

第5回中学校給食実施検討会の開催結果について報告したいため

## 第5回 中学校給食実施検討会の開催結果について

中学校給食の完全実施に伴う給食費の設定及び地産地消食材の選定等を含む学校給食献立の方向性並びに保護者負担軽減全般の在り方の具体的な検討をおこなうため、標記の会議を開催しましたので概要を報告します。

### 1 第5回会議開催結果

(1) 日時 令和5年8月25日(金) 15:00～17:00 こどもセンター 301会議室

(2) 出席者 15名【委員11名・関係機関(市農業支援センター)1名・事務局3名】  
校長2名、教頭1名、小中学校教諭2名、栄養教諭1名、小中学校保護者2名、農業関係者1名、市教育委員会1名、市農業支援センター職員1名、市教育委員会担当3名(事務局)

### (3) 概要

#### ① 中学校給食の完全実施に向けた保護者アンケート結果報告について

- 仮定した1食あたり単価350円は適切という意見が80%弱
- 提供日数について「学校課業日はなるべく提供して欲しい」66%
- 全体をとおして献立の充実(量・味・栄養価等)を望む意見が多数
- 中学校給食を始めてもらうことが保護者負担軽減になる
- 安全・安心で美味しく、温かい給食を望む声が多数

(別紙:中学校給食の完全実施に向けた保護者アンケート【第2弾】を参照)

#### ② 県内中学校給食費における公費負担状況等について

- 1食当たりの県内給食費の平均は310円弱であるが、物価高騰分を含めると341円弱となる。

#### ③ 学校給食献立における地産地消食材の活用について

- 八王子市の先進事例を参考に今後の仕組みを検討

#### ④ 中学校給食実施検討会報告書(提言書)～素案～について

- 提言書(報告書)の素案構成を説明
- 検討事項に伴う委員からの意見を検討会としての考え方としてまとめる。
- 検討会でまとめた意見を教育委員会として整理できるよう提案する

## 2 今回の課題及び次回への整理点

- (仮称) 提言書～案～について、今回の意見を参考にして、表現の方法を修正して提示する。

## 3 予定 ～中学校給食費設定に伴う条例改正～

- 9月26日 第6回検討会にて提言内容をまとめる
- 10月3日 市長協議
- 10月13日 臨時教育委員会にて方針決定
- 10月16日 政策会議
- 10月24日 最高経営会議
- 12月定例会 議案上程

## 4 年間予定

実施回	日時	会場
第1回	令和5年4月12日(水) 15:00～	こどもセンター301会議室
第2回	令和5年5月29日(月) 15:00～	こどもセンター201会議室
第3回	令和5年6月21日(水) 15:00～	こどもセンター301会議室
第4回	令和5年7月11日(火) 15:00～	こどもセンター201会議室
第5回	令和5年8月25日(金) 15:00～	こどもセンター301会議室
第6回	令和5年9月26日(火) 15:00～	こどもセンター201会議室
第7回	令和5年10月31日(火) 15:00～	こどもセンター201会議室

◆令和6年1月・食の創造館増築棟竣工後に委員による内覧を予定。

報告第33号

新たな部活動の在り方検討委員会の中間報告について

新たな部活動の在り方検討委員会について、海老名市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則（昭和49年教委規則第2号）第4条の規定により報告する。

令和5年9月27日提出

海老名市教育委員会  
教育長 伊藤文康

報告理由

新たな部活動の在り方検討委員会の中間報告を行いたいため



## 新たな部活動の在り方検討委員会の中間報告について

### 1 検討委員会の趣旨及び所掌事務

別紙1「新たな部活動の在り方検討委員会設置要領」のとおり

### 2 進捗の概要

年7回の委員会のうち3回が終了

生徒・保護者・教職員のアンケートを実施

今後、報告書作成にむけて協議を進めていく

1月定例会にて報告書の上程、2月定例会にて市の方針を決定予定

### 3 第1～3回検討委員会の概要

#### 【第1回（5月10日）】

《説明》①本検討委員会について ②海老名市部活動の現状等

③国の動き及び文部科学省ガイドライン

《協議》④部活動に係る自由協議

《主な意見等》

- ・部活動を完全に学校から切り離すとなると相当難しい話である。
- ・部活動に入っていない生徒も含めすべての生徒の活動を充実させたい。
- ・今年度からの活動規定がまだ定着されていない。

#### 【第2回（6月21日）】

《説明》①部活動に係る全国的な推移 ②地域クラブ活動への移行のイメージ

③先進市の取り組み

《協議》④従来型・地域連携・地域クラブ活動のメリットとデメリット

⑤生徒・保護者・教職員アンケートの内容について

《主な意見等》

- ・教員が顧問だと、生徒をよくわかっている→メリットにもデメリットにもなる
- ・「全員が顧問になって当たり前」という従来型は、維持が難しい。
- ・専門性という点で部活動指導員制度はよいが誰でもよいというわけにいかない。
- ・地域クラブ活動では技能面はよいが、人としての成長が見込めない場合もある。

### 【第3回（7月10日）】

《説明》①国のガイドラインにおける「新たな地域クラブ活動の在り方」

《協議》②海老名市部活動の実施主体に係る協議

③生徒・保護者アンケートについて

《主な意見等》

- ・学校から部活動が離れてしまったら教育的意義はどうなるのか。
- ・教育的意義は学校でしか見出せないというのは違うのではないか。
- ・地域移行で外部団体が請け負う際の学校との連携が課題である。
- ・部活の選択肢が増えることはよいこと。多くの人で役割を分担できるとよい。
- ・部活動の形が多岐にわたってくると、学校がすべてを管理することは難しい。
- ・今後、大学・プロスポーツ・企業等と連携を深めていくことも大切である。
- ・地域移行後は施設の調整が相当難しくなることが予想される。
- ・まずは「需要があるが学校に部活動がない」というケースから始めてはどうか。

## 4 生徒・保護者・教職員アンケートの結果について

別紙2「部活動アンケート（生徒・保護者・教職員）の結果」のとおり

## 5 今後のスケジュール

10月 第4回検討委員会

- アンケート結果について説明・協議
- 「えびな型新たな部活動制度」について協議

11月 第5回検討委員会

- 「えびな型新たな部活動制度」について協議・方向性の決定
- 報告書の骨組みについて協議

1月 第6回検討委員会

- 「新たな海老名市部活動の在り方に関する報告書（仮称）」の決定

教育委員会定例会

- 「新たな海老名市部活動の在り方に関する報告書（仮称）」の報告

2月 教育委員会定例会

- 「えびな型新たな部活動制度について（仮称）」の審議・決定

3月 第7回検討委員会

- 「えびな型新たな部活動制度について（仮称）」決定版について説明
- 令和6年度部活動に係る事業と予算編成について説明

## 新たな部活動の在り方検討委員会設置要領

## (趣旨)

第1条 この要領は、海老名市立中学校における部活動（以下「部活動」という。）の在り方及び段階的な地域移行を検討するため、新たな部活動の在り方検討委員会（以下「検討委員会」という。）を設置し、検討委員会の組織及び運営に関し必要な事項を定める。

## (所掌事務)

第2条 検討委員会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 部活動の在り方及び段階的な地域移行についての調査、研究に関すること。
- (2) 部活動の在り方及び段階的な地域移行についての情報収集に関すること。
- (3) 部活動の在り方及び段階的な地域移行についての検討に関すること。

## (組織)

第3条 検討委員会は、委員15名以内をもって組織する。

2 検討委員会の委員は次に掲げる者のうちから、教育委員会が指名する。

- (1) 海老名市スポーツ協会代表
- (2) 海老名市立小中学校長代表
- (3) 海老名市立中学校教頭代表
- (4) 海老名市立中学校教務担当教諭代表
- (5) 海老名市立中学校部活動顧問代表
- (6) 海老名市立小中学校保護者代表
- (7) 文化スポーツ課長
- (8) 理事（教育担当）

## (委員長及び副委員長)

第4条 検討委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長には理事（教育担当）を、副委員長には海老名市立中学校長代表をもってこれに充てる。
- 3 委員長は、会務を総理し、検討委員会を代表する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

- 第5条 検討委員会の会議は、委員長が招集し、委員長は会議の議長となる。
- 2 検討委員会の会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。
  - 3 検討委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
  - 4 委員長は、特に必要と認めた場合又は急施を要する場合は、書類の回議をもって検討委員会の会議に代えることができる。

(関係者の出席等)

- 第6条 委員長は、必要があると認めたときは関係者の出席を求め、意見を聴き、又は資料の提出を求めることができる。

(庶務)

- 第7条 検討委員会の庶務は、教育支援課において処理する。

(委任)

- 第8条 この要領に定めるもののほか、検討委員会の運営について必要な事項は、委員長が別に定めることができる。

附 則

この要領は、令和5年4月1日から施行する。

## 令和5年度 中学校部活動アンケート（生徒・保護者・教職員）結果

## アンケート回答者について

回答者	総数（人）	回答数（人）	回答率（%）	備考
生徒	3367	3034	90.1	
保護者	3819	649	17.0	
教職員	206	141	68.4	正規・臨時的任用職員

※肯定的な回答（「とてもよいと思う」「よいと思う」の和）

## アンケート全体の傾向、生徒・保護者・教職員との比較

- ・生徒のアンケートでは、「1つの部活動で複数の種類の活動ができる」以外の質問内容において、2/3（66.6%）以上の肯定的な回答となっている。また、保護者のアンケートでは、すべての質問内容において2/3（66.6%）以上の肯定的な回答となっている。さらに、教職員のアンケートでは、すべての質問内容において2/3（66.6%）以上の肯定的な回答となっている。アンケート結果からは概ね地域移行における内容に肯定的な回答が得られました。
- ・地域移行において否定的な意見として、自由記述の中で「今のままがよい」「教職員の顧問が良い」など、今までの部活動の形を望む声も見られました。教職員からは「部活動と学校は完全に切り離すべき」「見合った対価・補償」「教育的意義が損失する可能性」などの意見がありました。
- ・「学校の教員以外の方が部活動に関わること」について、肯定的な回答が生徒は76.1%、保護者は89.2%、教職員は67.4%と、保護者と教職員間に21.8%の差がある。
- ・「合同部活動で活動や大会に参加すること」について、肯定的な回答が生徒は67.5%、保護者は82.7%、教職員は80.8%と、生徒と保護者間に15.3%の差がある。

## 生徒に関するアンケート結果（2023. 7/11～7/20 実施）

- ・肯定的な回答で最も高いのが90.6%の「部活動の種類が増えること」となっており、活動の選択肢が多いことが、最も肯定的な回答が多い結果となっている。（保護者も同じ）
- ・肯定的な回答が最も低いのが、66.3%の「1つの部活動で複数の種類の活動をする」となっており、中学生にとっては、1つの種目を集中して行う意識が高いことが見受けられる結果となっている。
- ・部活動における地域移行が進むことで、様々な変化があることなど、今の部活動が総合的に変わっていくことに対して、71.9%が肯定的な回答となっている。

### 保護者に関するアンケート結果（2023. 7/14～8/4 実施）

- ・肯定的な回答で最も高いのが93.8%の「部活動の種類が増えること」となっており、活動の選択肢が多いことが、最も肯定的な回答が多い結果となっている。（生徒も同じ）
- ・肯定的な回答が最も低いのが、71.6%の「学校以外の市内施設での活動」となっており、保護者にとっては、子どもの送迎の負担や安全面の不安などから、この結果が出たものと見受けられる。
- ・部活動における地域移行が進むことで、様々な変化があることなど、今の部活動が総合的に変わっていくことに対して、83.5%が肯定的な回答となっている。

### 教職員に関するアンケート結果（2023. 8/28～9/20 実施） ※9/21 時点情報

- ・肯定的な回答で最も高いのが80.9%の「生徒が近くの中学校や市内の中学校と一緒に活動をする」となっている。
- ・今のままの部活動の制度が続いた場合に顧問を引き受けたいか？については、3.5%が「どのような部活動でも積極的に引き受けたい」、43.3%が「希望に沿った部活動であれば引き受けたい」となっており、引き受けたくないが過半数となっている。
- ・兼職兼業ができる環境になった場合、17.7%が「土日にかかわらず部活動に積極的に関わっていきたい」となっており、27.7%が「兼職兼業の条件次第で関わり方が変わってくる」との回答となっており、今後土日の活動においても人員確保は課題とみられる。